

Ⅱ 施策評価・進捗管理調書

京丹後市教育振興計画

施策評価・進捗管理調書(内部評価結果)

担当課	担当課長
子ども未来課	服部 智昭

重点目標	1 就学前の子どもの教育・保育環境を充実します
基本的方針	就学前の子どもの健やかな育ちを確保するため、保育ニーズに応じた保育環境の整備はもとより、保育士や教員の資質向上及び専門性を高めるために研修機会を設けるとともに、幼稚園と保育所の連携を深め、教育・保育を総合的に提供できる環境づくりに取り組みます。また、小学校への円滑な接続を目指し、保幼小の連携を強化します。 地域や家庭で安心して子育てができるよう、地域の実情や保護者のニーズを的確に把握しサービス情報の周知徹底を図るとともに、子育てや就学前教育についての情報交換や気軽に相談する場の確保に努めます。

1. 施策の方向性 **PLAN**

1. 就学前教育の環境整備	①「京丹後市保育所再編等推進計画」に基づき、旧6町域すべてにおいて、保護者の就労状況等の家庭環境に関わらず、就学前の教育・保育を総合的に提供できる環境整備を進めます。 ②子育て家庭の子育ての不安に寄り添いサポートする体制の強化を図ります。 ③職員自身の自主的な資質向上を促すため、保育所・幼稚園の全職員を対象とした研修の充実を図るとともに、公開保育や職員の交流機会の充実を図ります。
2. 保幼小の連携強化	①保幼小の円滑な接続のためのカリキュラムを開発し、すべての保育所、幼稚園及び小学校で実施します。

【参考】施策に関連するその他の計画

計画名称	計画概要	策定年月	計画期間	備考
第2次京丹後市総合計画	市の目指す基本理念、目標、将来像などを示した「基本構想」と、その構想を実現するための各種施策を総合的、計画的に体系化した「基本計画」	平成27年3月	平成27年度～平成36年度	
京丹後市保育所再編等推進計画	将来にわたり子どもたちにとってより良い保育を保障するため、地域の特性に配慮しながら、小規模保育所等の統廃合及び社会福祉法人への運営委託等を具体的に進めるために策定	平成23年3月	平成23年度～平成27年度	第2次京丹後市保育所再編等推進計画を策定(平成29年度～平成33年度)
京丹後市子ども・子育て支援事業計画	市における子どもの健やかな育ちと保護者の子育てを社会全体で支援する環境づくりを一層進めるため策定	平成27年3月	平成27年度～平成31年度	第2期京丹後市子ども・子育て支援事業計画を策定(令和2年度～令和6年度)

2. 主な取組と構成事務事業一覧 **PLAN DO CHECK ACT**

※各事業の成果・課題については、別紙決算附属資料参照

1. 就学前教育の環境整備		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		H30決算額	R1決算額	R2予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
①「京丹後市保育所再編等推進計画」に基づき、旧6町域すべてにおいて、保護者の就労状況等の家庭環境に関わらず、就学前の教育・保育を総合的に提供できる環境整備を進めます。						
② 子育て家庭の子育ての不安に寄り添いサポートする体制の強化を図ります。						
③ 職員自身の自主的な資質向上を促すため、保育所・幼稚園の全職員を対象とした研修の充実を図るとともに、公開保育や職員の交流機会の充実を図ります。						
1	保育所管理運営事業	子ども未来課				
	児童の健康管理や臨時職員の雇用を行うほか、給食調理業務、幼児送迎業務等を実施し、円滑な保育所運営を行う。		211,907	139,778	162,573	縮小
2	保育業務委託事業	子ども未来課				
	保育ニーズに対応するため、民間保育所等に保育業務を委託することで、効率的に子育て支援を推進する。		528,526	522,635	533,438	現状維持
3	保育所保育事業等補助金	子ども未来課				
	民間保育所が行う事業に対して補助金を交付し、円滑な運営実施のための体制づくり等を推進するとともに、保育所における新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図る。		32,805	21,861	29,042	現状維持
4	子育て支援センター事業	子ども未来課				
	保育所入所前の子育て家庭のため、子育て相談や遊びの場の提供等の育児支援活動を通して、地域に密着した子育ての環境を整える。		13,967	15,100	20,449	現状維持
5	保育支援事業	子ども未来課				
	保護者の疾病等の理由により家庭での養育が一時的に困難となった児童や、病気の回復期にある児童を一時的に保育し、保護者の子育てと就労を支援する。		3,123	2,812	9,669	拡大
	子育て短期支援事業	子ども未来課				
	地域の子育て支援の拠点として市内8か所に子育て支援センターを設置し、育児相談や子育て情報の提供等、在宅で子育てをしている保護者とその子どもたちを支援する。					統合(整理)

1. 就学前教育の環境整備		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		H30決算額	R1決算額	R2予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
	病後児保育事業	子ども未来課			統合(整理)	
	病気の回復期にあり、集団保育が困難な児童を一時的に保育することにより、保護者の子育てと就労の両立等を支援するとともに、児童の福祉の向上を図る。					
	保育所一般経費	子ども未来課			統合(整理)	
	保育所入所児童の健康管理、臨時職員の雇用、職員等の研修、児童の送迎バス運行、給食調理業務等により保育所の円滑な運営を図る。					
6	園児等健康管理事業	子ども未来課	53		終了・廃止	
	幼稚園における円滑な教育活動を実施するため、専門医による検診や保健衛生管理を行い、園児の健康保持と増進を図る。					
7	幼稚園スクールサポーター等設置事業	子ども未来課	5,574		終了・廃止	
	幼稚園に介護職員及び預かり保育職員を配置することで、適正かつ円滑な幼稚園運営を行う。					
8	幼稚園管理運営事業	子ども未来課	2,623		終了・廃止	
	適正な幼稚園運営や教育環境の充実に取り組み、就学時前教育の充実に図る。					
9	幼稚園施設管理事業	子ども未来課	1,061		終了・廃止	
	幼稚園施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。					
10	教育利用管理運営事業	子ども未来課	43,745	59,281	79,446	現状維持
	児童の健康管理や臨時職員の雇用により、円滑な認定こども園(1号認定児)運営を行う。また、私立認定こども園に対し施設給付を行う。					
11	保育利用管理運営事業	子ども未来課	484,751	587,361	724,566	拡大
	児童の健康管理や臨時職員の雇用により、円滑な認定こども園(2号・3号認定児)運営を行う。また、私立認定こども園に対し施設給付を行う。					
2. 保幼小の連携強化		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		H30決算額	R1決算額	R2予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
① 保幼小の円滑な接続のためのカリキュラムを開発し、すべての保育所、幼稚園及び小学校で実施します。						
12	小中一貫教育推進事業【再掲】	学校教育課	-	-	-	現状維持
	「京丹後市の学校教育改革構想」に基づき、子どもたちの育ちと指導の一貫性を目指したより良い教育の実現に向けて協議会及び専門部会で調査研究を行い、小中一貫教育を推進する。					
上記の「主な取り組み」への位置付けが困難な事業		決算額(単位:千円)			事務の改善	
事務事業名称・事業内容(実績)		H30決算額	R1決算額	R2予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	担当課					
13	保育所整備事業	子ども未来課	87,163	-		休止
	平成31年度開設予定の網野こども園への移行をスムーズに行うため、網野みなみ保育所の環境整備工事を実施する。また、統廃合により空き施設となっている老朽化した旧保育所施設について2施設を解体する。					
14	保育所整備事業【繰越】	子ども未来課	-	32,832	-	
	建物に基礎杭があることが判明し、杭の撤去に時間を要することから、平成30年度からの繰越事業としていた旧田村保育所除却事業を実施する。					
15	保育所施設管理事業	子ども未来課	8,951	6,492	17,899	拡大
	適切な維持管理のもと、必要な点検・整備を実施し、施設を利用する児童、職員が安全かつ快適に過ごすことができる環境を整える。					
16	認定こども園施設管理事業	子ども未来課	7,877	41,864	7,435	現状維持
	適切な維持管理のもと、必要な点検・整備を実施し、施設を利用する児童、職員が安全かつ快適に過ごすことができる環境を整える。					
17	ファミリーサポートセンター事業	子ども未来課	67	56	64	現状維持
	子どもの預かり等の援助を受ける方、援助を行う方からなる会員同士の援助活動を調整し、概ね生後2か月～小学校3年生までの子どもを持つ家庭の子育て支援を図る。					
18	子ども未来まちづくり審議会事業	子ども未来課	38	147	143	現状維持
	すべての子どもが健康で幸せに暮らせるまちづくりの推進及び子ども・子育て支援事業計画、保育所再編等推進計画、特定教育・保育施設の利用定員の設定等について審議する。					
計		1,432,231	1,430,219	1,584,724		

3. 教育振興計画で掲げている主な目標指標

基本の方針	就学前の子どもの健やかな育ちを確保するため、保育ニーズに応じた保育環境の整備はもとより、保育士や教員の資質向上及び専門性を高めるために研修機会を設けるとともに、幼稚園と保育所の連携を深め、教育・保育を総合的に提供できる環境づくりに取り組みます。また、小学校への円滑な接続を目指し、保幼小の連携を強化します。 地域や家庭で安心して子育てができるよう、地域の実情や保護者のニーズを的確に把握しサービス情報の周知徹底を図るとともに、子育てや就学前教育についての情報交換や気軽に相談する場の確保に努めます。							
	目標指標	単位	計画作成時	実績値(現状)	目標値			
主な目標指標			年度	年度	年度			
	幼稚園の数	園	4	H25	0	R1	0	R6
	病後児保育の実施事業所数	事業所	0	H25	1	R1	1	R6
	子育て支援センター数	か所	7	H25	8	R1	8	R6
	一時預かり実施事業所数	事業所	6	H25	10	R1	9	R6
	保育所・幼稚園職員の全体研修数	回	3	H25	3	R1	5	R6

4. 施策の進捗状況の評価と今後の課題[基本の方針の達成に向け、施策がどの程度進捗しているか]

CHECK **ACT**

進捗状況区分	評価	令和元年度成果と今後の課題
◎ 予定以上に進んでいる	○	<p>《幼稚園の数》 第2次京丹後市保育所再編等推進計画を策定し、令和3年度(平成33年度)までの5か年を期間として、①保育所の再編、②民営化の検討、③認定こども園への移行などを定めている。6町すべての町域において認定こども園に移行することができた。</p> <p>《病後児保育の実施事業所数》 保護者の就労支援のため、子どもが病気の後であっても安心して預けられる環境が整えられている。課題としては、特に子育て世代に、この制度の存在を伝える広報活動の推進がある。</p> <p>《子育て支援センター数》 市内8か所で開設しており、保健師、助産師など専門職が子育て相談に対応するとともに、子育て世代間の友達づくり、情報共有など居場所を提供することができた。スペースの関係で児童の年齢に応じたクラス編成により、利用の曜日を定めるという調整をせざるを得ない点が課題となっていることから、網野地域子育て支援センターを旧保育所へ移転し、市内他地域からの受け入れも行っている。</p> <p>《一時預かり実施事業所数》 平成28年度から、大宮北保育所とこうりゅう保育所を公設民営に移行させたことに伴い、両施設とも一時預かりを開始して、サービスの向上を図ることができている。</p> <p>《保育所・幼稚園職員の全体研修数》 計画どおり全体研修を実施することができた。職員の資質向上は、教育・保育を提供する上で課題でもあり、担任会や園長・所長研修、園内研修など身近なところで研修の機会を設けて研鑽している状況である。</p>
○ 予定どおり進んでいる		
▲ 少し遅れている		
× 大幅に遅れている		

5. 今後の施策展開の考え方(令和2年～令和4年度までの主な取組)

ACT

区分	No.	具体的内容
施策展開の考え方	1	保育所の利用において、0～2歳の低年齢児の利用が増える傾向にあり、このニーズに応える保育所の運営を続けるとともに、令和2年3月に策定した第2期京丹後市子ども・子育て支援事業計画と整合性を図りつつ、今後も子育て支援の施策の充実を図る。
	2	「京丹後市小中一貫教育保幼小接続モデルプラン」を参考に、各学園で保幼小の情報共有や教職員の交流と相互理解を深めるなど、小学校教育への円滑な接続を図るための取組みの充実を図る。

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局
	項	02 児童福祉費	2,812千円	2,950千円	138千円	95.3%	(参考)当初予算額	3,370千円				
	目	03 保育事業費										
	事	04 保育支援事業										
細事	01 保育支援事業	国補	子ども・子育て支援交付金(1/3)	936千円	府補	子ども・子育て支援交付金(1/3)	936千円					
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進											
目的	保護者の疾病等の理由により家庭での養育が一時的に困難となった児童や、病気の回復期にある児童を一時的に保育し、保護者の子育てと就労を支援する。		主な財源									
主要な事務・事業の概要	<p>保護者の疾病や就労などの理由により、養育することが一時的に困難となった家庭の児童(小学4年生まで)及び、病気やけがの回復期にあり、集団保育や登校が困難な児童(小学6年生まで)を一時的に保育・看護し、保護者の子育てと就労を支援する事業を社会福祉法人みねやま福祉会に委託した。</p> <p>○委託料 2,812千円</p> <p>・子育て短期支援事業委託料 452千円 (延べ利用児童数等)</p> <p>・0、1歳児 生活保護・ひとり親非課税世帯 10人 非課税・ひとり親課税世帯 2人 その他の世帯 16人</p> <p>・2歳児以上 生活保護・ひとり親非課税世帯 15人 非課税・ひとり親課税世帯 7人 その他の世帯 46人</p>		<p>・病後児保育事業委託料 2,360千円</p> <p>申請件数 9件 (利用予定日 10日)</p> <p>利用実績 9件 (利用日数 10日)</p> <p>(延べ利用児童数) 10人</p>									
	<p>○保護者の冠婚葬祭・就労・就学・傷病・学校等行事への参加による一時的な利用があり、養育を必要とする児童及びその家庭の福利向上につなげることができた。</p> <p>○病気の回復期にある児童の子育てと保護者の就労の両立を支援することができた。</p> <p>○事業の円滑な利用のため、家庭とも相談室との連携が必要なほか、委託先であるみねやま福祉会との連絡・調整が必要である。</p>		成果・課題									

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局				
	項	02 児童福祉費	59,281千円	60,120千円	839千円	98.6%	(参考)当初予算額	75,680千円								
	目	03 保育事業費														
	事	06 認定こども園事業														
細事	01 教育利用管理運営事業	負担金	教育認定児保育料	6,710千円	国員	子どものための教育・保育給付交付金(1/2)	7,416千円	府員	子どものための教育・保育給付交付金(1/4)	6,508千円	府補	第3子以降保育料無償化事業費補助金	1,412千円	諸収入	教育認定児預かり保育料	3,436千円
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進															
目的	児童の健康管理や臨時職員の雇用により、円滑な認定こども園(1号認定児)運営を行う。また、私立認定こども園に対し施設給付を行う。		主な財源													
主要な事務・事業の概要	<p>○健康管理実施経費 1,122千円 医師・薬剤師報酬、児童検診委託料、幼児健康診断票印刷代</p> <p>○臨時職員の任用関連経費 37,141千円 共済費(社会保険料等)、賃金</p> <p>○こども園運営に要する経費 118千円 備品購入費(絵本)</p> <p>○日本スポーツ振興センター負担金 46千円</p> <p>○認定こども園施設給付費 20,854千円 ゆうかり子ども園:3歳以上児の幼児教育業務(1号認定児) 定員12人 令和2年3月末入園児童数:13人</p>		<p>(参考)京丹後市内の幼保連携型認定こども園(R2.3.31現在)</p> <p>・公立:峰山、大宮、網野、丹後、弥栄、かふと山こども園</p> <p>・私立:ゆうかり子ども園</p>													
	<p>職員確保、児童・職員の健康管理などの業務を適切に行うことにより、円滑なこども園運営を行うことができた。</p>		成果・課題													

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局					
	項	02 児童福祉費							587,361千円	592,526千円	5,165千円	99.1%	
	目	03 保育事業費											子ども未来課
	事	06 認定こども園事業											
細事	02 保育利用管理運営事業												
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進		主な財源	負担金	保育認定児保育料	88,950千円							
目的	児童の健康管理や臨時職員の雇用により、円滑な認定こども園(2号・3号認定児)運営を行う。また、私立認定こども園に対し施設給付を行う。			国・国補	子ども・子育て支援交付金、子どものための教育・保育給付交付金	46,346千円							
主要な事務・事業の概要	○健康管理実施経費		4,455千円	○認定こども園施設給付費		109,555千円							
	医師報酬・費用弁償、児童検診委託料、大腸菌等検査手数料等			ゆうかり子ども園：6か月児～5歳児の保育業務(2号及び3号認定児)									
	○臨時職員の任用関連経費		308,549千円	定員138人 令和2年3月末入園児童数：156人									
	共済費(社会保険料等)、賃金			○その他必要経費		2,122千円							
	○職員研修実施経費		984千円	共通物品(コピー用紙等の事務消耗品)、日本スポーツ振興センター負担金、全国公立幼稚園・こども園長会負担金									
	職員旅費、有料道路通行料等			<table border="1"> <tr> <td>参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>591,825千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>99.2%</td> </tr> </table>		参考	繰越明許費を除いた最終予算額	591,825千円		実質的な予算執行率	99.2%		
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	591,825千円										
		実質的な予算執行率	99.2%										
	○給食調理業務経費		23,498千円	■令和2年度への繰越事業		701千円							
	調理業務委託料(大宮、かぶと山)			・保育所等新型コロナウイルス感染症対策用品購入事業 令和2年9月完了予定									
○こども園送迎車両関連経費		29,501千円	○職員確保、児童・職員の健康管理、給食提供、送迎バスの運行管理などの業務を適切に行うことにより、円滑なこども園運営を行うことができた。										
業務委託経費、修理費、重量税等			○完全給食実施に向けた準備を行い、令和2年4月からの完全給食をスムーズに開始することができた。										
○入園児童の保育に要する経費		72,737千円	○お散歩車等を購入し、園外活動における児童の安全を確保した。										
保育材料費、賄材料費			○乳児利用の増加に対応するため、職員体制の確保やより適切な保育環境の整備が必要である。										
○こども園運営に要する経費		33,719千円											
光熱水費、通信運搬費、備品購入費、廃家電処理等													
○完全給食実施準備経費		1,252千円											
消耗品費(幼児用箸、しゃもじ、保温食缶等)													
○園児等交通安全緊急対策経費		989千円											
消耗品費(誘導リング8個)、備品購入費(お散歩車6台、交通安全ポスター1台)													

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局					
	項	02 児童福祉費							32,832千円	41,446千円	8,614千円	79.2%	
	目	03 保育事業費											子ども未来課
	事	05 保育所事業											
細事	04 保育所整備事業(繰越)												
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進		主な財源	市債	旧児童福祉施設解体事業債(合併特別債)	31,100千円							
目的	建物に基礎杭があることが判明し、杭の撤去に時間を要することから、平成30年度からの繰越事業としていた旧田村保育所除却事業を実施する。												
主要な事務・事業の概要	○旧田村保育所解体・敷地整備工事		32,832千円										
	<ul style="list-style-type: none"> 工事監理委託料 561千円 施設除却工事費 32,271千円 敷地面積：2,100.8㎡ (主な解体施設) 保育所：木造平屋建(一部鉄骨造)469.31㎡ 倉庫：木造平屋建17㎡ 屋外プール：20㎡ 砂場：22.5㎡ その他：油分離槽、遊具、立木等												
	(参考) 所在地：京丹後市久美浜町閑地内				成果・課題	統廃合により空き施設となっている老朽化した旧保育所施設を撤去した。							

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局					
	項	02 児童福祉費						6,492千円	6,658千円	166千円	97.5%	課	子ども未来課
	目	03 保育事業費											12,037千円
	事	05 保育所事業											
細事	05 保育所施設管理事業	負担金	保育認定児保育料	983千円									
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進		府補	第3子以降保育料無償化事業費補助金	163千円	府補	きょうと地域連携交付金（完全給食準備事業）	73千円	市債	児童福祉施設整備事業費（過疎対策債）	600千円		
目的	適切な維持管理のもと、必要な点検・整備を実施し、施設を利用する児童、職員が安全かつ快適に過ごすことができる環境を整える。												
主要な事務・事業の概要	○報償費		3千円	○完全給食実施準備経費		168千円							
	土地使用謝金（たちばな保育所園庭入口）			施設修繕費（たちばな、久美浜）		157千円							
	○需用費		2,163千円	配線用差込接続器設置手数料（島津、宇川）		11千円							
	消耗品費		101千円										
	修繕費		2,062千円										
	○役務費		617千円										
	通信運搬費		32千円										
	貯水槽法定検査、消防設備点検、浄化槽法定検査等手数料		69千円										
	火災保険料（13施設分）※旧施設含む		516千円										
	○委託料		1,598千円										
	施設警備、グリストラップ収集・処理、浄化槽維持管理等												
	○使用料及び賃借料		105千円										
	土地借上料（たちばな保育所駐車場等用地）		10千円										
	清掃用具借上料		95千円										
○工事設計委託料・工事請負費		1,838千円	成果・課題		○老朽化等に伴う施設の修繕及び工事を実施し、施設の安全管理を適切に行うことができた。 ○完全給食実施に向けた準備を行い、令和2年4月からの完全給食をスムーズに開始することができた。 ○施設や設備が老朽化していることから、大規模な改修等が必要となるものがあり、計画的に行っていく必要がある。								
島津保育所下水道接続及び浄化槽解体撤去工事設計委託		636千円											
大宮北保育所 園児用プール改修工事		499千円											
島津保育所 保育室及び職員室エアコン設置工事		703千円											

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局						
	項	02 児童福祉費						41,864千円	42,045千円	181千円	99.5%	課	子ども未来課	
	目	03 保育事業費											39,114千円	
	事	06 認定こども園事業												
細事	03 認定こども園施設管理事業	負担金	保育認定児保育料	1,263千円										
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進		負担金	教育認定児保育料	1,180千円	府補	第3子以降保育料無償化事業費補助金	692千円	府補	きょうと地域連携交付金（完全給食準備事業）	149千円	市債	児童福祉施設整備事業費（過疎対策債）	33,900千円
目的	適切な維持管理のもと、必要な点検・整備を実施し、施設を利用する児童、職員が安全かつ快適に過ごすことができる環境を整える。													
主要な事務・事業の概要	○需用費		2,415千円	○完全給食実施準備経費		343千円								
	消耗品費		351千円	施設修繕費（峰山、大宮、網野、弥栄、かぶと山）		323千円								
	修繕費		2,064千円	給湯貯湯タンク処分料（網野）		20千円								
	○役務費		866千円											
	貯水槽法定検査、消防設備点検、浄化槽法定検査等手数料		38千円											
	火災保険料（6施設分）		828千円											
	○委託料		3,603千円											
	施設警備、グリストラップ収集・処理、自動ドア保守点検		2,954千円											
	消防設備点検、自家用電気工作物保安管理、害虫駆除等													
	丹後こども園FRPプール撤去・処分業務		649千円											
	○使用料及び賃借料		247千円											
	重機借上料（峰山・網野こども園園庭整備）		37千円											
	清掃用具借上料		210千円											
	○工事請負費		34,390千円	成果・課題		○突発的な事案に伴う施設の修繕等を実施し、施設の安全管理を適切に行うことができた。 ○完全給食実施に向けた準備を行い、令和2年4月からの完全給食をスムーズに開始することができた。 ○建設してから年数が経過している施設もあることから、大規模な改修等が必要となるものがあり、計画的に行っていく必要がある。								
大宮こども園中央監視設備・空調自動制御設備更新工事		33,990千円												
網野こども園2歳児保育室フローリング化工事		400千円												

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	02 児童福祉費	56千円	56千円	0千円	100.0%		
	目	01 児童福祉総務費				(参考)当初予算額		
	事	04 ファミリーサポートセンター事業				56千円		
細事	01 ファミリーサポートセンター事業	課				子ども未来課		
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進		主な財源	国補	子ども・子育て支援交付金(1/3)	18千円		
目的	子どもの預かり等の援助を受ける方、援助を行う方からなる会員同士の援助活動を調整し、概ね生後2か月から小学校3年生までの子どもを持つ家庭の子育て支援を図る。			府補	子ども・子育て支援交付金(1/3)	18千円		
主要な事務・事業の概要	新規及び登録済みのまかせて会員を対象に、援助活動に必要な専門的な知識の取得やスキルアップを目的とした講習会を実施した。							
	<p>○実施事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 新規登録会員及び登録更新会員講習会 参加者 2人 <p>○会員数(令和2年3月末) 前年度</p> <ul style="list-style-type: none"> 依頼(おねがい)会員 42人 53人 援助(まかせて)会員 16人 22人 両方会員 1人 2人 ※活動延べ件数 5件 9人 ※利用者実人数 おねがい会員:1人 4人 まかせて会員:2人 1人 <p>○事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> 役員費(補償保険料) 56千円 			<p>成果・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ○援助会員の講習会で、受講者に子どもの世話や看病の仕方を再確認する機会を提供し、援助技能の向上を図った。 ○援助会員による子どもの一時的な預かりにより子育て支援をすることができた。 ○より一層円滑に運営するためには、援助会員の確保が課題である。 				

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局												
	項	02 児童福祉費	147千円	184千円	37千円	79.8%														
	目	01 児童福祉総務費				(参考)当初予算額														
	事	06 子ども未来まちづくり審議会事業				184千円														
細事	01 子ども未来まちづくり審議会事業	課				子ども未来課														
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進		主な財源																	
目的	すべての子どもが健康で幸せに暮らせるまちづくりの推進及び子ども・子育て支援事業計画、保育所再編等推進計画、特定教育・保育施設の利用定員の設定等について審議する。																			
主要な事務・事業の概要	平成27年度に策定した第1期子ども子育て支援事業計画を見直し、第2期京丹後市子ども・子育て支援事業計画を策定するため、審議会を開催した。																			
	<p>○報酬(審議会委員) 委員:10人 4回開催 124千円</p> <p>○旅費(費用弁償) 23千円</p> <p>※審議会開催状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>日程</th> <th>審議内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>令和元年5月30日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>令和元年8月7日</td> <td rowspan="3">・京丹後市子ども・子育て支援事業計画について ・幼児教育・保育の無償化について</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>令和元年9月10日</td> </tr> <tr> <td>第4回</td> <td>令和元年10月8日</td> </tr> </tbody> </table> <p>※審議会への諮問: 令和元年5月30日 ※審議会からの答申: 令和元年10月9日</p>				日程	審議内容	第1回	令和元年5月30日		第2回	令和元年8月7日	・京丹後市子ども・子育て支援事業計画について ・幼児教育・保育の無償化について	第3回	令和元年9月10日	第4回	令和元年10月8日	<p>成果・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ○審議会にて審議・答申していただき、第2期京丹後市子ども・子育て支援事業計画を策定することができた。 ○今後も、多様化する子育て支援ニーズへの対応、子どもや子育てに関し審議していただき、子育て世帯やすべての子どもたちが健康で幸せに暮らせるまちづくりを推進していく必要がある。 			
	日程	審議内容																		
第1回	令和元年5月30日																			
第2回	令和元年8月7日	・京丹後市子ども・子育て支援事業計画について ・幼児教育・保育の無償化について																		
第3回	令和元年9月10日																			
第4回	令和元年10月8日																			